

氏 名 _____ 施設名 _____ /利用クラス（ ） 歳児

診断名 _____ 医療機関名 _____

下記の表は通常保育活動です。この表の中から可能な項目に印をつけてください。

年齢別活動内容（利用クラス）		軽い運動	中等度の運動	強い運動
	3歳児	☐ 砂あそび ☐ すべり台をすべる ☐ ボールを投げたり、蹴ったりする	☐ 散歩（ 分まで） （通常最高3km往復50分程度） ☐ 歩道橋等の階段の昇り降り ☐ 鉄棒のぶらさがり ☐ 三輪車をこぐ ☐ マット遊び	☐ 走る（ 分まで） （通常鬼ごっこ休憩しながら20分程度） ☐ 走る（長距離かけっこ200m） ☐ 水遊び ☐ プール遊び（プール内15分程度） ☐ 高いところから飛び降り（60cm程度） ☐ 音楽に合わせて全身を動かす
	4歳児	☐ 砂あそび ☐ すべり台をすべる ☐ ボールを投げたり、蹴ったりする	☐ 散歩（ 分まで） （通常最高4km往復1時間程度） ☐ 歩道橋等の階段の昇り降り ☐ 鉄棒の前まわり・足抜きまわり ☐ 登り棒を補助されて登る ☐ 水遊び	☐ 走る（ 分まで） （通常鬼ごっこ休憩しながら30分程度） ☐ 走る（長距離かけっこ300m） ☐ プール遊び（プール内20分程度） ☐ ドッジボール ☐ 相撲 ☐ 縄跳び ☐ 太鼓橋を渡る ☐ 音楽に合わせて全身を動かす
	5歳児	☐ 砂あそび ☐ すべり台をすべる ☐ ボールを投げたり、蹴ったりする	☐ 散歩（ 分まで） （通常最高5km往復1時間15分程度） ☐ 鉄棒前まわり ☐ ものを運ぶ（給食・バケツの水） ☐ 登り棒を自分で上まで登る ☐ 太鼓橋を渡る ☐ 水遊び	☐ 走る（ 分まで） （通常鬼ごっこ休憩しながら40分程度） ☐ 走る（長距離かけっこ500m） ☐ プール遊び（ 分まで） （通常プール内20～30分程度） ☐ とび箱を助走して飛ぶ ☐ 鉄棒の逆上がり ☐ 相撲 ☐ サッカー ☐ ドッジボール ☐ 縄跳び ☐ 音楽に合わせて全身を動かす

生活	コミュニケーション	起こりえる危急事態
☐ 素足で活動 ☐ うす着 ☐ 着替えて要介助 ※内容、配慮等 （ ） ☐ 常時介助が必要	☐ 意思の疎通に配慮が必要 （ ） 行事その他 ☐ 遠足 徒歩 ☐ 遠足 バス ☐ 運動会 ☐ 宿泊保育	☐ 呼吸困難 頻呼吸 ☐ SpO2の低下 ☐ 分泌物の増加 ☐ 脈の異常（頻脈） ☐ けいれん ☐ その他 （ ）
食事	保育時間	総合判断
☐ 普通食 ☐ 摂食機能障害あり ※内容、配慮等 （ ）	☐ 通常保育時間 （8時間・11時間） ☐ 保育時間制限必要（ 時間）	
排泄	在園継続の場合	本児が保育施設で集団生活をすることは ☐ 望ましい ☐ 望ましくない 理由 （ ）
☐ オムツ ☐ 自立 ☐ 排泄機能障害あり ※内容、配慮等 （ ）	☐ 施設独自の取り組みで、運動量等について、主治医に確認したい活動を、施設と相談の上ご記入ください。 例：山登り、マラソン、竹馬等 （ ）	

該当する指導区分に○をしてください。

指導区分	A	B	C	D	E
	入院が必要	基本的生活は可能 だが運動は不可	軽い運動には 参加可	中程度の運動ま で参加可	強い運動にも 参加可

※『軽い運動』…同年齢の平均的乳幼児にとって、ほとんど息がはずまない程度の運動。

※『中等度の運動』…同年齢の平均的乳幼児にとって、少し息がはずむが、息苦しくない程度の運動で、身体の強い接触を伴わないもの。

※『強い運動』…同年齢の平均的乳幼児にとって、息がはずみ息苦しさをかんじるほどの運動。

※裏面あり

【診断名】 ☐ 表面と同じ *合併症等があればご記入ください。

【経過】 初診日：____年 ____月

次回受診予定： ____年 ____月 ____日 頃

【現在の治療】

☐ 定期的受診のみ () 回／月 () 回／年

☐ 処方薬

()

☐ 手術予定：あり () 頃 ・ なし ・ 未定（手術内容は備考に記載してください）

☐ 備考

()

【医療的ケアの内容】

☐ ①たんの吸引（口鼻腔 ・ 気管カニューレ ・ 経鼻エアウェイ）

☐ 定時の薬液吸入

☐ ②気管切開部の管理

☐ ③経管栄養・管理（鼻腔留置チューブ ・ 胃ろう ・ 腸ろう）

☐ ④定時の導尿

☐ ⑤酸素管理（酸素流量などの確認）

☐ ⑥血糖値測定およびその後の処置

【日常生活の制限】

【必要とする特別な配慮の内容】

【緊急時の対応】

年 ____月 ____日

医療機関_____

医師名_____